

# の里(道の駅)へ基金設置

## 及び管理に関する条例・一般会計補正予算

### ●3000万円の寄付 基金へ積み立て

立田ふれあいの里運営  
連絡協議会から、「道の  
駅」整備のために300  
0万円の寄付がありまし  
た。

市は、この寄付金を「立  
田地域交流拠点施設整備  
基金」に積み立て、道の  
駅と周辺の環境整備に使  
う考えです。

寄付者の意向は

**Q** 寄付の経緯と寄付者  
の意向は。

**A** 平成16年12月にオー  
プンして以来、施設も13  
年目に入り、会員から改  
修等の要望の声も聞かれ  
るようになった。市に寄  
附し、道の駅施設の整備  
に活用する目的として寄  
付を役員会・臨時総会を  
経て、5月の総会で決  
まった。27年度の要望書  
の中で駐車場の拡張整備  
や産直施設の増改築、テ  
ナントのリニューアルな

どを求められた。

基金の目標は

**Q** 基金を積み目標金額  
は決めるのか。

**A** 具体的な改修等の計  
画が立っていないことが  
ら、改修費を見据えた積  
み立てではなく、道の駅  
施設整備の財源として活  
用させてもらう。具体的  
な時期や内容も決まって  
おらず、目標額も決めて  
いない。

整備計画の範囲は  
蓮田も含む

**Q** 川沿いの東側の蓮田  
等を含めた、周辺一帯を  
考えたような計画になっ  
ていくのか。

**A** 蓮田のほうも含めた  
基金条例だが、現在は具  
体的な活用は決まってい  
ない。蓮田も含めた全体  
計画を立てるには、道の  
駅周辺も含めた調査が必  
要となるが、解決しなけ  
ればならない課題も多  
い。

利用料金を統一

**Q** 産直施設と地域特産  
品供給施設でなぜ料金が  
違っていったのか。

**A** 利用料金は、最寄り  
の産直施設や  
他のテナント  
利用料も参考  
に決めていた  
が、地域特産  
品供給施設  
は豊富なメ  
ニューの提供  
や接客業務も  
あることが  
ら、業者の方  
が安心してで  
きるようリス  
クの低い利用  
料金になって  
いた。しかし、  
経営も安定し  
てきたことか  
ら、利用料金  
を統一させて  
もらう。

〔一般会計補正予算〕

一般会計(第2号)

〈補正額〉2億1340万

5千円

〈総額〉206億783

7万1千円



▲周辺整備も期待される道の駅「立田ふれあいの里」